

校長便り

「がんばろう都工生」

校長 長友健祐

先週、安倍総理から全国に非常事態宣言が発令され、宮崎県でも新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて対応することとなりました。

生徒の皆さんに直接関係することは、「4月21日から5月6日まで臨時休校とする」ことです。4月1日からようやく部活動を含めた学校の活動が再開された矢先、わずか21日で再び臨時休校となったことは、大変残念に思います。特に新入生の皆さんにとっては、ようやく高校生活に慣れようとしていた時期にこのような事態となり不安な気持ちでいることと思います。

今回の臨時休校の一番の目的は、新型コロナウイルスから皆さんと家族の健康、命を守ることです。そして、都城から感染者を出さないことです。このことを肝に銘じなければなりません。そのためには、全ての生徒が毎日の健康管理をしっかりと行い、不要不急の外出を避け、人が集まる場所へ行かないということを実行してください。また、限られた環境の中で何をすべきか考え、ポジティブに生活することが大切です。睡眠や食事、運動など規則正しい生活を心がけ、本日配付される課題に計画的に取り組んでください。クラスメートに会えず部活動もできないと不自由でストレスがたまる15日間となりますが、下を向いては何も始まりません。社会人になっても様々な壁や困難に直面し、それを自分の力で乗り越えなければなりません。朝の来ない夜はありません。ピンチをチャンスと捉えて前を向いて生活してください。5月7日に皆さんの元気な姿に会えることを楽しみにしています。

がんばろう都工生。